

2022年6月24日
 阪神高速道路株式会社

第17期(2022年3月期)決算の概要

1. 連結決算の概要

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	2022年 3月期 (A)	2021年 3月期 (B)	増減		2023年 3月期 通期見通し
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)	
営業収益					
高速道路事業	2,030	1,832	197	10.8%	3,737
料金収入	1,703	1,601	101	6.4%	1,779
道路資産完成高 ^{(注)1}	320	225	95	42.2%	1,956
その他売上	6	5	0	5.5%	0
関連事業	152	133	18	14.1%	198
受託事業	94	75	18	24.7%	140
その他の事業 ^{(注)2}	58	57	0	0.4%	58
セグメント間取引消去	▲ 3	▲ 2	▲ 0	-	-
	2,179	1,963	215	11.0%	3,935
営業費用					
高速道路事業	2,005	1,838	166	9.1%	3,726
道路資産賃借料	1,242	1,200	41	3.5%	1,315
道路資産完成原価 ^{(注)1}	320	225	95	42.3%	1,956
管理費用	442	412	29	7.2%	455
関連事業	142	120	22	18.5%	189
受託事業	94	75	19	26.2%	140
その他の事業 ^{(注)2}	47	44	2	5.7%	49
セグメント間取引消去	▲ 3	▲ 2	▲ 0	-	-
	2,144	1,956	188	9.6%	3,916
営業利益					
高速道路事業	24	▲ 6	30	-	10
関連事業	9	13	▲ 3	▲ 25.4%	8
	34	7	27	375.1%	19
経常利益	36	11	24	224.6%	14
親会社株主に帰属する 当期純利益	26	0	25	-	9

(注) 1 道路資産完成高とは、完成した道路資産の高速道路機構への引渡額をいい、道路資産完成原価とは、当該道路資産の建設に要した費用をいいます。

2 関連事業の「その他の事業」には、休憩所等事業、駐車場事業、道路マネジメント事業、事業者支援コンサルティング事業等を含んでおります。

3 2023年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

(参考)2022年3月期の個別業績

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	2022年 3月期 (A)	2021年 3月期 (B)	増減		2023年 3月期 通期見通し	
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)		
営業収益	高速道路事業	2,023	1,827	196	10.8%	3,736
	料金収入	1,703	1,601	101	6.4%	1,779
	道路資産完成高	320	225	95	42.2%	1,956
	その他売上	0	0	▲ 0	▲ 33.8%	-
	関連事業	109	90	19	21.5%	150
	受託事業	94	75	18	24.7%	140
	その他の事業	15	14	0	5.1%	9
	2,133	1,917	216	11.3%	3,887	
営業費用	高速道路事業	2,014	1,847	167	9.0%	3,732
	道路資産賃借料	1,242	1,200	41	3.5%	1,315
	道路資産完成原価	320	225	95	42.3%	1,956
	管理費用	451	421	30	7.1%	461
	関連事業	106	86	20	23.6%	148
	受託事業	94	75	19	26.2%	140
	その他の事業	11	11	0	6.4%	7
	2,121	1,933	187	9.7%	3,880	
営業利益	高速道路事業	9	▲ 20	29	-	3
	関連事業	2	3	▲ 1	▲ 28.3%	2
	12	▲ 16	28	-	6	
経常利益	17	▲ 10	28	-	1	
当期純利益	15	▲ 10	25	-	0	

(注) 2023年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。